

# 地域医療連携だより

## ■循環器内科からのお知らせ

▶常勤医増員で5名体制に。休日夜間を含め、全日緊急カテーテルに対応。

2021年5月6日より、

# 循環器センターが始動します。

行田市をはじめとする周辺地域区の皆様、そして、近隣医療機関の先生方、救急隊の皆様へお知らせです。

循環器内科では、2019年4月からの新体制発足以来、循環器緊急疾患に対応できる体制を構築すべく強化を図って参りました。このたび、常勤医の増員と関連の帝京大学循環器内科医局からの協力により、2021年5月6日から、心筋梗塞患者に対する緊急カテーテル治療が、原則24時間・365日体制で対応可能になります。同日から、“循環器センター”として、この地域の診療体制に更なる貢献をしたいと考えています。

地域の皆様におかれましては、心臓発作を疑うような胸痛発作が出現した場合には、我慢せずに医療機関を受診してください。かかりつけの先生にご相談しても良いですし、夜間休日であれば当院の救急外来に相談しても結構です。症状が強く切迫感がある場合には躊躇なく救急車を要請すべきです。急性心筋梗塞は、病院到着前に約1/3の患者が亡くなる重篤な疾患であり、発症してからできるだけ速やかに治療すべきとされています。症状出現から病院受診までの時間を、いかに短縮するかが重要になります。

近隣医療機関の先生方、救急隊の皆様におかれましては、急性心筋梗塞が疑われる患者については、従来同様、早急に当院までご連絡をお願いします。

循環器内科部長 興野 寛幸